大切なお知らせ

本機に設定されているBBモバイルポイントIDを必ずお控えください。

BBモバイルポイントID	

P.35「BBモバイルポイントのIDを確認する」をご覧いただき、必ず記入してください。修理後再び本機を使用するときに必要です。（ユーザー IDの有効期限の確認や、更新時などにも必要です。）

本機を修理する場合
修理依頼時は個人情報の控えをとった後、必ずWi-Fi設定をリセットしてください（P.33）。
修理すると、本機はお買い上げ時の状態に戻ります。
修理後、再びWi-Fi機能を使用するには、以下の手続き・再設定が必要になります。

①BBモバイルポイントIDを有償で継続使用する契約をされている場合は、必ず以下の内容をご連絡してください。（ご連絡いただけない場合、BBモバイルポイントIDを継続してご使用いただけません。）
- ●ご連絡いただく内容：
  - • 修理前の本体に表示されていたBBモバイルポイントID（わからない場合は、下記のご連絡先にご相談ください。）
  - • 修理後の本体に表示されるBBモバイルポイントID
- ●ご連絡先：
  TEL： 0120-779978（平日10時00分～ 18時00分）
  URL：https://www.wi-gate.net/embed/lumix/
  ※ご連絡からBBモバイルポイントIDの継続使用の再開までには、最長3営業日かかります。

②お客様ご自身が設定された内容は、下記「お客様メモ」に記入した内容を参照いただき、再度設定を行ってください。

お客様メモ		
WEBアルバム LUMIX CLUB PicMate	ログインID	
	パスワード	
BBモバイルポイントでの接続開始日		年　　月　　日
Wi-Fiパスワード		

（上記はお客様の機密情報になりますので、保管・管理には十分お気をつけください。）

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15 号

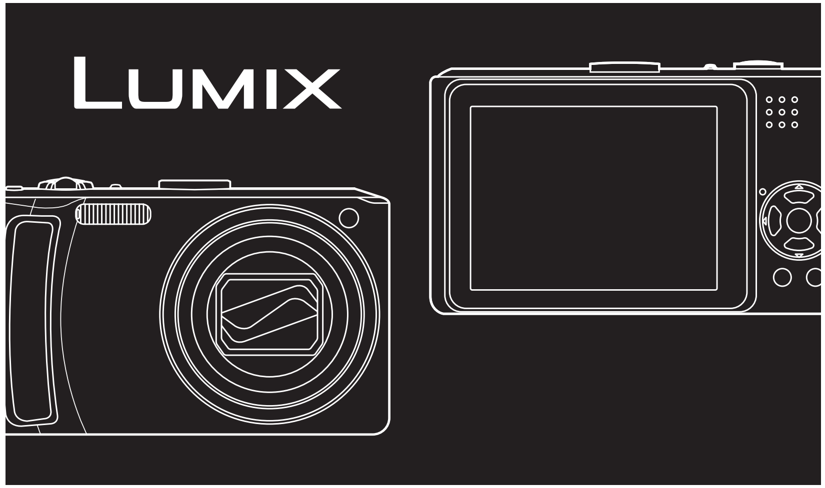
M0408KZ2048

Panasonic



取扱説明書
デジタルカメラ
Wi-Fi モード編

品番 DMC-TZ50



Wi Fi CERTIFIED

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（6 ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

VQT1R36-2

安全上のご注意
はじめに
基本
応用
その他

Wi-Fiモードでできること

本機のWi-Fiによる無線LAN通信機能を使い、LUMIX CLUB PicMateをWEBアルバムとして活用して、撮った写真を共有できます。本機は、公衆無線LANサービス「BBモバイルポイント」に対応しています。
（ご自宅などの宅内無線LAN環境でもアクセスできます）

WEBアルバム LUMIX CLUB PicMateに画像をアップロード、みんなで見る

WEBアルバム LUMIX CLUB PicMate（ルミックスクラブピクメイト）は、デジタルカメラを楽しむサイト「LUMIX CLUB」が提供するオンラインアルバムサービスです。
撮った写真を本機のWi-FiモードでWEBアルバムにアップロード。WEBアルバムのURLを知人に知らせて、写真を共有することができます。
また、パソコンからWEBアルバムの公開レベル（「自分だけ（非公開）」「LUMIX CLUB PicMate会員で許可された人だけ（限定公開）」「誰でも（公開）」）を設定することもできます。詳しくは、以下のサイトをご覧ください。
http://www.picmate.jp/（パソコンから）　http://m.picmate.jp/（携帯電話から）
（2008年4月現在）

お出かけ先から、自宅から、撮った写真をアップロード

次のいずれかの方法でWEBアルバム LUMIX CLUB PicMateにアクセスします。

●街角の公衆無線LAN「BBモバイルポイント」で使う

BBモバイルポイントご利用可能エリア（店舗や駅、空港など）で使用できます。ご利用には有償のBBモバイルポイントIDとパスワードが必要です。
詳しくは下記のサイトをご覧ください。

- ご利用可能エリアなどサービスの概要について
  http://www.softbanktelecom.co.jp/bbmp/area/
- BBモバイルポイントID（ネットワーク名）の有効期限、更新について
  https://www.wi-gate.net/embed/lumix/

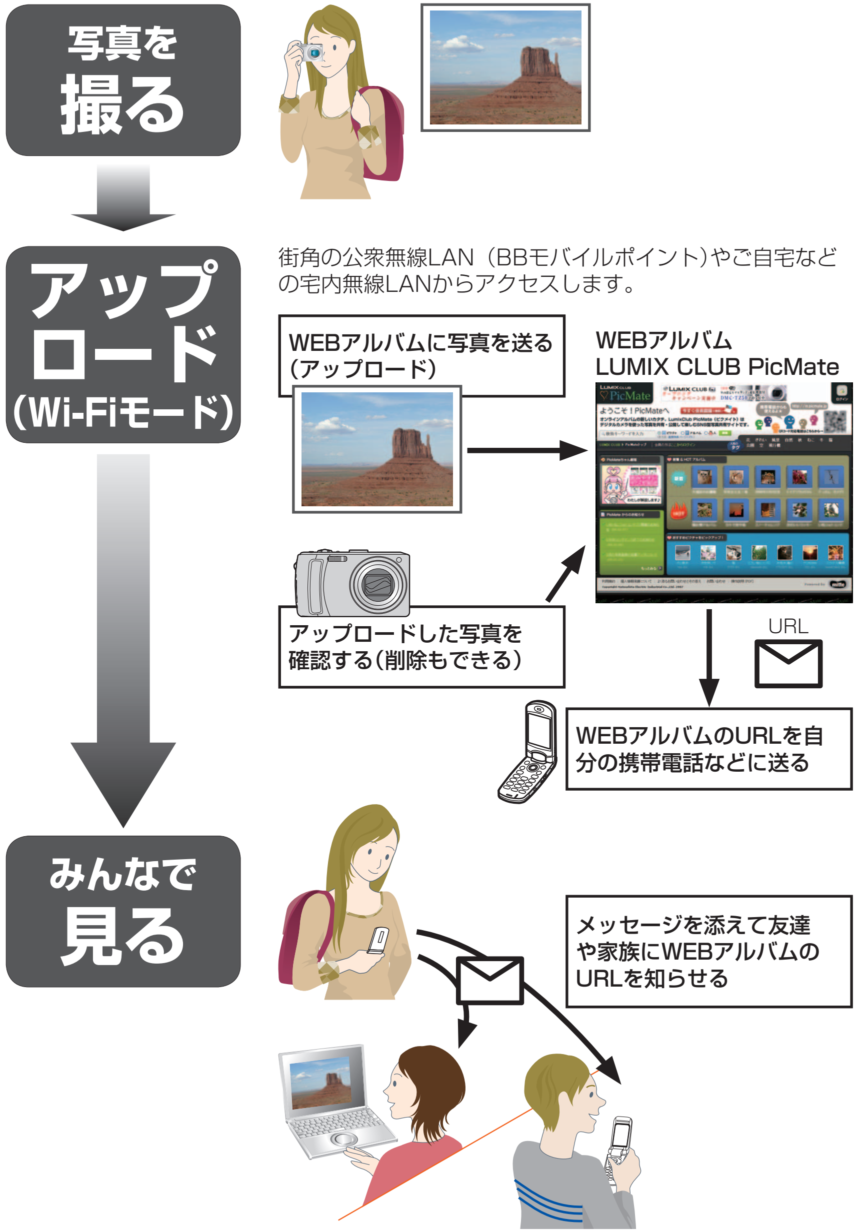
（サイトのアドレスは2008年4月現在）

●ご自宅などの宅内無線LAN接続可能な環境で使う

お使いの環境に応じて、本機へのアクセスポイントの登録（P.26）が必要です。
（プロキシサーバーでインターネット接続する環境ではお使いいただけません。）

LUMIX CLUB PicMate、「BBモバイルポイント」の各サービスは、予告なく内容を変更または中止される場合があります。

公衆無線LAN：
インターネット接続サービスのことで、街角（店舗、駅、空港など）に設置された無線LANアクセスポイントからインターネットにアクセスできます。
Wi-Fi：
無線LAN規格を推進し、相互運用性を保証する業界団体であるWi-Fi Allianceが提唱しているIEEE 802.11系規格の呼称のことです。
URL：
インターネットにおけるサイト（ホームページ）の場所（アドレス）のことです。



主な操作の流れ

1 パソコンでWEBアルバムLUMIX CLUB PicMateにアクセスし、会員登録をして「ログインID」と「パスワード」を取得する。（無料）（P.12）

すでに会員登録がお済みの場合は、「ログインID」と「パスワード」を用意してください。

2 WEBアルバムLUMIX CLUB PicMateの「ログインID」と「パスワード」をカメラに設定する。（P.12）

3 WEBアルバムLUMIX CLUB PicMateに接続する。（P.15）

- 街角の公衆無線LAN（BBモバイルポイント）から
- ご自宅などの宅内無線LAN環境から

接続できないときは：P.36、P.38

4 WEBアルバムに撮った画像を選んでアップロードする。(P.16)

画像は自動的に画素数を下げて（リサイズ）アップロードされます。

5 アップロードした画像を見る（確認する）。（P.18）

削除することもできます。（P.19）

6 URLの送信先（メールアドレス）を設定する。（P.22）

ご自身の携帯電話やパソコンなどのメールアドレスを１つ指定できます。（一度設定しておくと、次回からは、この操作は必要ありません）

7 WEBアルバムのURLを送信する。（P.23）

手順❻で設定したメールアドレスにURLが送信されます。

↓

送信されたURLを知人に知らせて、みんなで画像を見ることができます。

大切なお知らせ

本機に設定されているBBモバイルポイントIDを必ずお控えください。

P.35「BBモバイルポイントのIDを確認する」をご覧いただき、裏表紙の記入欄に必ず記入してください。本機を修理した場合、再びBBモバイルポイントを使用するために必要です。忘れずにお控えください。

もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

⚠ 警告



事故を防ぐために

以下はWi-Fiモードでお使いの場合の安全上のご注意です。



植込み型心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

航空機内では電源を切る※1

運航の安全に支障をきたすおそれがあります。航空機内での使用については、航空会社の指示に従ってください。

病院内や医用電気機器のある場所では電源を切る※1

手術室、集中治療室、CCU※2などには持ち込まないでください。本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があるので、電源を切る※1

電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

※1 やむをえずこのような環境でカメラ本体を使用するときは、無線LAN機能(Wi-Fiモード)を使用しないでください。ただし、航空機の離着陸時など、カメラ本体の使用が禁止されている場合もありますので、注意してください。
※2 CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

⚠、❗、⊘ の記号の説明、Wi-Fiモード以外でのご使用に関する安全上のご注意については、**本体の取扱説明書**をご覧ください。

ご使用の前に

無線LAN機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

ナショナル パナソニック　**お客様ご相談センター**

365日／受付9時～20時

電 話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

2.4 DS/OF 4

本機が2.4 GHz周波数帯の低域と中域を使用するDSSSとOFDM変調方式を採用した無線設備で、与干渉距離が約40 mであることを意味します。

本機は電波法に基づく認証を受けた無線設備であり、定格銘板にその認証番号を記載しています。本機を分解または改造したり、定格銘板をはがすと法律で罰せられることがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用の前に（続き）

重要なお知らせ

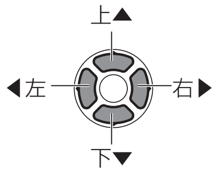
- お客さまの使用誤り、改造、分解、修理、その他異常な条件下での使用により生じた損害、および本機の使用または使用不能から生ずる付随的な損害について、当社は一切責任を負いません。
- 本機は、医療機器、生命維持装置、航空交通管制機器、その他人命にかかわる機器/装置/システムでの使用を意図しておりません。本機をこれらの機器/装置/システムなどに使用され生じた損害について、当社は一切責任を負いません。
- お客さままたは第三者が本機の操作を誤ったとき、静電気などのノイズの影響を受けたとき、または故障/修理のときなどに、本機に保存された画像や情報などが変化/消失するおそれがあります。大切な画像や情報を思わぬトラブルから守るために、「ご使用の前に」（P.7 ～ 9）の内容をよくお読みください。

■この取扱説明書について

製品のイラストや画面は、実物と異なる場合があります。

カーソルボタンの操作

- 上下左右の選択



押すボタンは、左図のようにグレー色や▲▼◀▶で説明しています。

- 1つ前の画面に戻る

画面左下の表示	押すボタン
戻る	Q.MENU
戻る	

■著作権・肖像権に気をつけてください

- 撮影した画像は、個人で楽しむ以外は、権利者に無断で使用できません。
- 個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
- 被写体の同意を得ずに他人の容貌などをみだりに撮影し公表することは、その人の肖像権を侵害する恐れがあります。

■個人情報の管理と免責事項

- **個人情報の保護のため、「Wi-Fiパスワードを設定する」（P.30）ことをおすすめします。**
- 大切な情報は必ず控えをとってください（本書裏表紙にメモ記入欄があります）
  本機内にお客様が登録または設定した、無線LAN接続設定等の個人情報を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。万一、当社の責によらず内容の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害および損失利益につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
- **修理依頼時は、個人情報の控えをとった後必ず消去してください**
- **譲渡／廃棄時は個人情報を必ず消去してください**
  本機を修理依頼するとき、または譲渡／廃棄するときは、本機内にお客様が登録または設定した無線LAN接続設定等の個人情報を含む情報を、「Wi-Fi設定」の「Wi-Fi設定リセット」、またはセットアップメニューの「Wi-Fi設定リセット」を行って必ず消去してください。
  （セットアップメニューの選び方：モードダイヤルをWi-Fiモード以外にする→[MENU/SET]を押す→タブを選ぶ）
- 盗難や紛失等による損害は補償いたしかねます
  本機の盗難や紛失などによって、第三者の公衆無線LANへの不正アクセスによる通信料請求等の被害、または本機に設定されたメールアドレスの不正使用による被害等が発生しても、当社は一切の責任を負いかねますので、直ちに加入されていた通信事業者に連絡してください。

■本機は米国禁輸国※への輸出や持ち出しはできません

米国製暗号化ソフトウェアを搭載しているため、米国輸出管理規制（EAR）の対象となります。（※キューバ、イラン、イラク、リビアなど（2008年2月現在））

無線LAN機能について

■本機は無線LAN機器としてお使いください

無線LAN機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用する場合は、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を十分に行ってください。無線LAN機器としての用途以外で使用して損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いかねます。

■無線LAN機能は日本での利用を前提としています

本機の無線LAN機能は、日本での利用を前提としており、日本以外へ持ち出して使用することはできません。日本国外での使用は、その国の電波関連規制等に違反する恐れがあり、当社は一切の責任を負いかねます。（無線LAN機能以外の機能は日本以外でも使用できます。）

■電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります

電波によるデータの送受信は、第三者に傍受される可能性があります。あらかじめご了承ください。

■磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください

- 電子レンジ付近など磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。電波が届かないことがあります。
- 2.4 GHz付近の電波を使用しているものの近くで使用すると、両方の処理速度が低下することがあります。

■利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください

本機は、無線LAN機能を使用するときに無線ネットワーク環境の自動検索を行います。その際利用する権限のない無線ネットワーク（SSID）が表示されることがありますが、不正アクセスと見なされる恐れがありますので、接続しないでください。

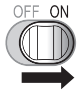
SSID：
無線LANで特定のネットワークを識別するための名前のことです。
このSSIDが双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

基本 1 Wi-Fiモードの基本操作

Wi-Fiモードの選択および終了の方法、文字の入力方法を説明します。
Wi-Fiモードを使用するときは、十分充電されたバッテリーをご使用ください。ご自宅などでご使用の際は、ACアダプター（別売：DMW-AC5)の使用をおすすめします。

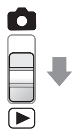
Wi-Fiモードを選ぶ

1 電源を入れる



（動作表示ランプが約1秒間点灯）

2 ▶(再生)にする



3 Wi-Fi に合わせる



4 「Wi-Fiを選択します」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



Wi-Fiロゴが表示された後、Wi-Fiモードになります。その後、Wi-Fiメニューを表示します。

■Wi-Fiモードがパスワードで保護されているときは

手順**4**の後、

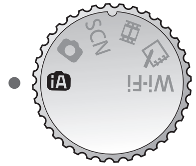
「Wi-Fiパスワードを入力してください」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



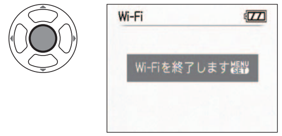
設定したWi-Fiパスワード(P.30)を入力し、「終了」を選び決定してください。
（文字入力方法→P.11）

Wi-Fiモードを終わる

1 Wi-Fi 以外のモードに合わせる



2 「Wi-Fiを終了します」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



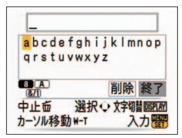
Wi-Fiモードを終了します。

3 電源を切る



文字入力方法

ログインIDやパスワード、メールアドレスなどの情報をカメラに入力するときは、以下の方法で行ってください。



① DISPLAY を数回押して、文字の種類を選ぶ
（a A アルファベット小文字/大文字、&/1 記号/数字）

② で文字を選び、 で決定する（くり返す）

③ で「終了」を選び、 で決定する

- 最大入力文字数は設定項目によって変わります。
- パスワード入力時は、文字は「＊＊＊＊＊」で表示されます。
- W T で、入力位置のカーソルを移動したり、文字数が多い場合に文字をスクロールできます。

基本 2 WEBアルバムのログインIDとパスワードを設定する

お知らせ

まずはじめに LUMIX CLUB PicMate の会員登録（下記）を行ってください。
会員登録しないとWEBアルバムが利用できません。

WEBアルバムのログインIDとパスワードを取得する

WEBアルバムを使用するには、LUMIX CLUB PicMate の会員登録(無料)が必要です。

- **すでに会員登録が済んでいる方：**
  登録に使用した「ログインID（メールアドレス）」と「パスワード」をご用意ください。
- **会員登録がまだお済みでない方：**
  以下のURLから登録を行い、登録に使用した「ログインID（メールアドレス）」と「パスワード」をご用意ください。
  http://www.picmate.jp/(パソコンから)　http://m.picmate.jp/(携帯電話から)
  （2008年４月現在）

「ログインID（メールアドレス）」と「パスワード」は必ず控えをとってください。
（本書裏表紙にメモ記入欄があります）
利用にあたっては、ログインIDとパスワードの登録時に閲覧できる利用規約をよくご確認ください。

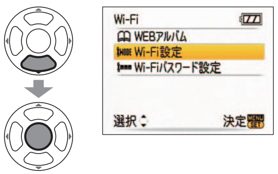
LUMIX CLUB PicMateの使用方法については、LUMIX CLUB PicMateのサイトにある操作説明をご覧ください。

ログインIDとパスワードをカメラに設定する

WEBアルバムの「ログインID（メールアドレス）」と「パスワード」をカメラに入力します。「ログインID」と「パスワード」は大文字／小文字を区別します。登録したものを正確に入力してください(余分なスペースは入力しないでください)。間違っていると、WEBアルバム機能を利用できません。

1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)

2 「Wi-Fi設定」を選ぶ



3 「WEBアルバム設定」を選ぶ



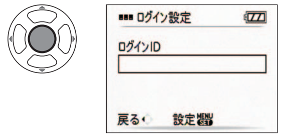
- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

4 「ログイン設定」を選ぶ



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

5 入力画面にする

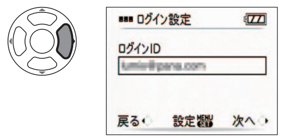


- 戻るとき：◀を押す

6 ログインID（メールアドレス）を入力し、「終了」を選び決定する（文字入力方法→P.11）



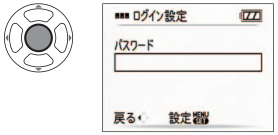
7 ログインID（メールアドレス）を確認し
▶を押す



- 戻るとき：◀を押す

基本 2 WEBアルバムのログインIDとパスワードを設定する(続き)

8 入力画面にする

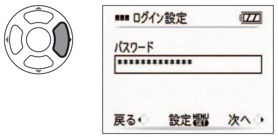


• 戻るとき：◀を押す

9 パスワードを入力し、「終了」を選び決定する
(文字入力方法→P.11)



10 ▶を押す



• 戻るとき：◀を押す

11 「設定しますか？」と表示されたら
「はい」を選び、決定する



• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

ログインIDとパスワードが設定されました。

基本 3 WEBアルバムに接続する

BBモバイルポイント(P.2)を使ってWEBアルバムに接続する場合で説明しています。
BBモバイルポイント設置店については
http://www.softbanktelecom.co.jp/bbmp/area/（2008年4月現在）
をご覧ください。
アクセスポイントを追加するまたは変更する場合は、P.26をご覧ください。

1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)

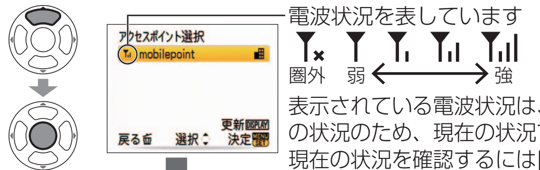
2 「WEBアルバム」を選ぶ



Wi-Fiメニュー

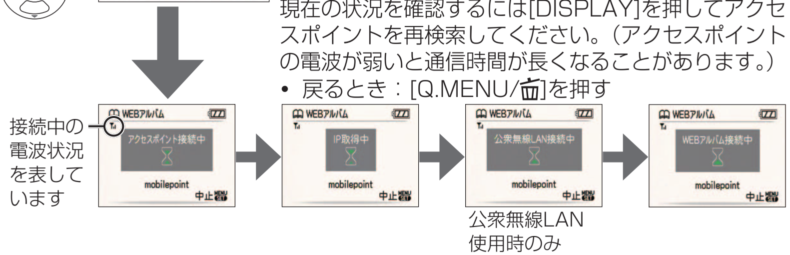
お買い上げ時、すでに登録されているBBモバイルポイント(mobilepoint)が表示されます。

3 「mobilepoint」を選ぶ



表示されている電波状況は、アクセスポイント検索時の状況のため、現在の状況ではない場合があります。現在の状況を確認するには[DISPLAY]を押してアクセスポイントを再検索してください。(アクセスポイントの電波が弱いと通信時間が長くなることがあります。)

• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す



WEBアルバムに接続され、WEBアルバムメニュー（P.16)が表示されます。

●**通信中は、カードやバッテリーを抜き挿ししたり、カメラの電源を切ったり、通信可能エリア外に移動したりしないでください。**
●接続できないときは、アクセスポイントの電波が弱い、またはアクセスポイントのユーザー IDの期限切れなどが考えられます。詳しくは「メッセージ表示」（P.36)、「Q&A」(P.38)をご確認ください。
●切断するには(P.21)

基本4 WEBアルバムに画像をアップロードする

カメラからWEBアルバムに画像を送信します。一枚ずつ、または複数枚画像を選んでアップロードできます。**動画およびメモ画像はアップロードできません。**WEBアルバムにアップロードした画像は、カメラを使って表示したり、削除することができます。
WEBアルバム上の画像をカメラやパソコンへ保存(ダウンロード)することはできません。大切な画像は必ずバックアップをとってください。

1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)→WEBアルバムに接続する(P.15)

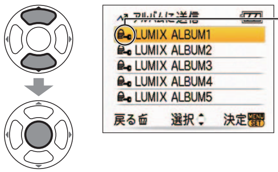
2 「アルバムに送信」を選ぶ



WEBアルバムメニュー

自動的にLUMIX ALBUMが1から5まで作成されます。LUMIX ALBUMとは、本機が「アルバムに送信」、「アルバムを表示」の際に使用するWEBアルバム上のアルバム名です。パソコンでこのアルバム名を変更するとカメラから認識できなくなりますので、変更しないことをおすすめします。

3 アップロードするLUMIX ALBUMを選ぶ



(限定公開)： LUMIX CLUB PicMateの会員で、許可された人だけ閲覧できる
(公開)： 誰でも閲覧できる
(非公開)： 自分だけ閲覧できる

- 公開の種類はカメラからは変更できません。パソコンから行ってください。
- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

4 「一枚選択」または「複数選択」を選ぶ



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

次に、アップロードする画像を選びます。

■一枚選択

5 画像を選び、決定する



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

6 「送信しますか？」と表示されたら「はい」を選び、決定する



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す
- 送信を途中でやめるとき：[MENU/SET]を押す

■複数選択(10枚まで)

5 画像を選び、決定する



送信設定したものに を表示

- 複数設定するには、この操作をくり返します。
- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

6 設定が終わったら[MENU/SET]を押す

7 「〜枚送信しますか？」と表示されたら「はい」を選び、決定する



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す
- 送信を途中でやめるとき：[MENU/SET]を押す

LUMIX ALBUMに画像が送信されます。
「画像の送信が完了しました」と表示されたら[MENU/SET]を押すと左記手順**4**の画面に戻ります。(送信された画像を確認することをおすすめします。(P.18))
作業を終わるときは、[Q.MENU/🗑]を2回押して手順**2**の画面を表示し、「切断」を選んで決定し、接続を終了してください。

- ●送信にかかる時間(目安)について(P.25)
- ●画像はサイズを小さくして送信されます(P.24)。ただし、すでに「文字焼き込み」した画像は、小さくなりません。
- ●カメラで「タイトル編集」、DPOF設定した画像、音声付き静止画は、画像のみ送信されます。(「文字焼き込み」した画像は文字を焼き込んだ状態で送信されます。)
- ●電波の状況によっては、送信が完了できないことがあります。また、画像送信中に切断された場合、画像の一部が表示できない画像がWEBアルバムに登録されることがあります。
- ●本機以外で撮影した画像は、本機で再生できても送信できない場合があります。
- ●パソコンで編集・加工した画像は、送信できない場合があります。
- ●アップロードした画像はパソコンからも確認することができます。
- ●Wi-Fiモードでは「自動液晶OFF」は働きません。また、画像送信中などのアクセスポイント接続中や文字入力中は「パワーセーブ」は働きません。
- ●通信中に液晶モニターの表示が、一瞬乱れることがありますが、送信される画像に影響はありません。

基本 5 WEBアルバムの画像を見る

WEBアルバムにアップロードした画像をカメラから見ることができます。

1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)→WEBアルバムに接続する(P.15)

2 「アルバムを表示」を選ぶ



WEBアルバムメニュー

自動的にLUMIX ALBUMが1から5まで作成されます。(P.16)

3 見たいLUMIX ALBUMを選ぶ



- (限定公開)：LUMIX CLUB PicMateの会員で、許可された人だけ閲覧できる
- (公開)：誰でも閲覧できる
- (非公開)：自分だけ閲覧できる

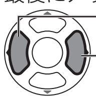
• 公開の種類はカメラからは変更できません。パソコンから行ってください。
• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

4 画像が表示されます



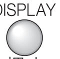
LUMIX ALBUM名
WEBアルバム上の画像を表示中
現在の画像／ LUMIX ALBUM上の全画像数

最後にアップロードした画像が表示されます。(画像は１枚ずつしか表示できません。)



• 早送り／早戻しする：◀、▶を押し続けると、画像番号のみが早送りされるので、見たい画像番号のところでボタンを放す。

• 画像上の情報を消す：



開いているLUMIX ALBUMを閉じると解除されます。

●本機で撮影した画像以外は閲覧できない場合があります。

基本 6 WEBアルバムの画像を消す

WEBアルバムにアップロードした画像を、カメラを使って消すことができます。
(画面はメールアドレス設定(P.22)がすでにお済みの場合の例です。)

1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)→WEBアルバムに接続する(P.15)→WEBアルバムの画像を見る(P.18)

2 削除したい画像を表示中に
[MENU/SET]を押す



• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

メニューが表示されます。

3 「画像の削除」を選ぶ



• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

4 「WEBアルバムからこの画像を削除しますか？」と表示されたら
「はい」を選び、決定する



• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

画像がWEBアルバムから削除されます。
「画像を削除しました」と表示されたら[MENU/SET]を押すと、画像の表示に戻ります。作業を終わるときは、手順**2**で「アルバム表示の終了」を選んで決定すると、P.18手順**3**の画面に戻ります。[Q.MENU/🗑]を押してWEBアルバムメニューを表示します。「切断」を選んで決定し、接続を終了してください。

●画像は1枚ずつしか削除できません。まとめて削除したいときはパソコンから行ってください。
●カメラ内の画像は削除されません。

基本7 WEBアルバムの表示を終了する

1 画像を表示中に
[MENU/SET]を押す



• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

メニューが表示されます。

2 「アルバム表示の終了」を選ぶ



• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

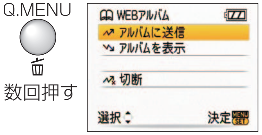
P.18手順3に戻ります。
表示を終了しても、WEBアルバムとの接続は切れません。作業を終わるときは、[Q.MENU/🗑]を押してP.18の手順2の画面を表示し、「切断」を選んで決定し、接続を終了してください。

基本8 WEBアルバムとの接続を終了する

WEBアルバムとの接続を終了します。

1 [Q.MENU/🗑]を数回押して
（WEBアルバムの画像を表示している場合は、[MENU/SET]を押してメニューを表示し、「アルバム表示の終了」を選んで決定した後、[Q.MENU/🗑]を押して）
WEBアルバムメニューを表示する

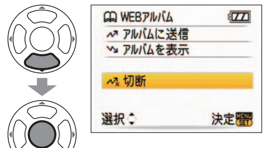
Q.MENU



数回押す

WEBアルバムメニュー

2 「切断」を選ぶ



接続が終了し、Wi-Fiメニュー（P.15）に戻ります。

■Wi-Fiモードを終了するには（P.11）

●**作業が終わったら必ず切断処理を行ってください。**
従量制サービスをお使いの場合、接続中に以下の操作を行った場合、接続状態が続き、継続して課金される場合があります。
- カメラからバッテリーを抜く
- 通信可能エリア外に移動する
- 「切断」処理をしないで電源を切る

万が一損害が生じた場合でも、当社は一切の責任を負いかねます。
●**通信中は、カードやバッテリーを抜き挿ししたり、カメラの電源を切ったり、通信可能エリア外に移動したりしないでください。**

応用 1 WEBアルバムのURLを送る

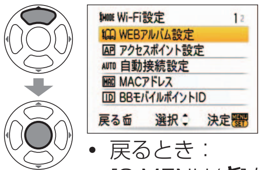
LUMIX ALBUMのURLを設定したメールアドレスに送ります(URLメール送信)。
メールアドレスは1つ設定でき、携帯電話のメールアドレスも設定できます。
LUMIX ALBUMを見せたい人にURLメールを送ることで、画像を共有することができます。

メールアドレスを設定する

送信先メールアドレスが正しいかよくご確認のうえ、設定してください。(送信先メールアドレスに誤りがあってもエラーが表示されたり、エラーメッセージが送信されることはありませんので、十分ご確認ください。)

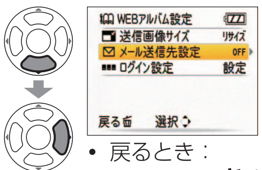
P.12の手順**1**、**2**を行う

3 「WEBアルバム設定」を選ぶ



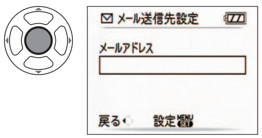
- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

4 「メール送信先設定」を選ぶ



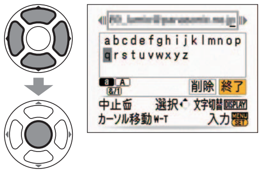
- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

5 入力画面にする

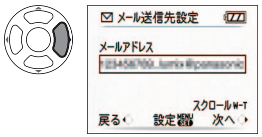


- 戻るとき：◀を押す

6 メールアドレスを入力し、「終了」を選び決定する(文字入力方法→P.11)

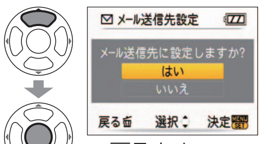


7 メールアドレスを確認し▶を押す



- 戻るとき：◀を押す

8 「メール送信先に設定しますか?」と表示されたら「はい」を選び、決定する



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

■送信先メールアドレスを消すには

① 左記手順**1**-**5**を行う
② 手順**6**で、「削除」を選んですべての文字列を削除し、「終了」を選び決定する
③ 手順**7**、**8**を行う

メールアドレスにWEBアルバムのURLを送る

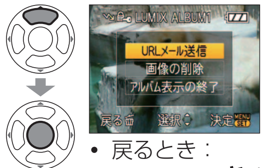
1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)→WEBアルバムに接続する(P.15)→WEBアルバムの画像を見る(P.18)

2 画像を表示中に[MENU/SET]を押す



メニューが表示されます。
- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

3 「URLメール送信」を選ぶ



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

4 「URLをメール送信しますか?」と表示されたら「はい」を選び、決定する



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

設定したメールアドレスに表示中のLUMIX ALBUMのURLが送信されます。

「メールが送信されました」と表示されたら[MENU/SET]を押し、画像の表示に戻ります。作業を終わるときは、手順**2**で「アルバム表示の終了」を選んで決定すると、P.18手順**3**の画面に戻ります。[Q.MENU/🗑]を押してWEBアルバムメニューを表示します。「切断」を選んで決定し、接続を終了してください。

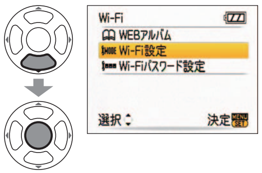
- LUMIX ALBUMの属性が「公開 🔓」と「限定公開 🔐」の場合、URLメール送信が可能ですが、「非公開 🔒」に設定した場合、URLメール送信ができません。
- URLメール送信後にLUMIX ALBUMの属性を「非公開 🔒」に変えた場合、URLにアクセスしてもLUMIX ALBUMは見えなくなります。
- 見せたいLUMIX ALBUMが「限定公開 🔐」(初期設定)の場合、お客様からのメールを受け取った人は、メールに記載された**メールアドレスに空メールを送る**ことで、「限定公開 🔐」のLUMIX ALBUMに参加することができます。
- 見せたいLUMIX ALBUMが「公開 🔓」の場合、お客様からのメールを受け取った人は、メールに記載された**URLにアクセスする**ことで、「公開 🔓」のLUMIX ALBUMを閲覧することができます。

応用 2 アップロードする画像のサイズを変える

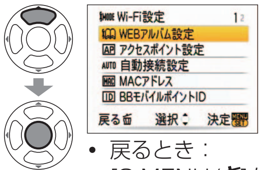
画像サイズが大きい場合、WEBアルバムに送信するのに時間がかかるため、画像サイズを小さくして送信します。
お買い上げ時は、横縦比4：3のものは3Mに 、3：2のものは 2.5Mに、16：9のものは2Mに小さくして送信する設定になっています。

1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)

2 「Wi-Fi設定」を選ぶ

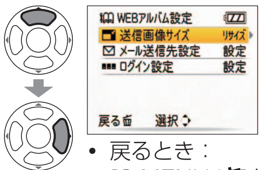


3 「WEBアルバム設定」を選ぶ



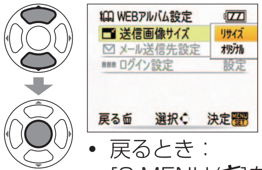
- 戻るとき：
  [Q.MENU/🗑]を押す

4 「送信画像サイズ」を選ぶ



- 戻るとき：
  [Q.MENU/🗑]を押す

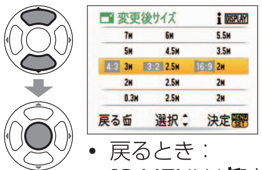
5 「リサイズ」または「オリジナル」を選ぶ



- 戻るとき：
  [Q.MENU/🗑]を押す

「リサイズ」：
　サイズを小さくして送る
「オリジナル」：
　撮影したままのサイズで送る

6 (「リサイズ」を選んだ場合)
サイズを選び、決定する



- 戻るとき：
  [Q.MENU/🗑]を押す

設定したサイズより大きなサイズの画像を、設定サイズまで小さくして送信します。設定サイズより小さなサイズの画像はサイズ変更されません。
(すでに「文字焼き込み」した画像は、サイズ変更されません。)

画像1枚あたりの送信にかかる時間(目安)(単位：秒)

	アップロードする画像サイズ					
撮影時画像サイズ(4：3)	7M	5M	3M	2M	0.3M	オリジナル
9M	50～70	40～55	30～40	25～30	15～20	50～80
7M	—					50～70
5M	—	—				40～55
3M	—	—	—			30～40
2M	—	—	—	—		25～30
0.3M	—	—	—	—	—	15～20
撮影時画像サイズ(3：2)	6M	4.5M	2.5M	オリジナル		
8.5M	40～60	35～50	30～40	45～65		
6M	—			40～60		
4.5M	—	—		35～50		
2.5M	—	—	—	30～40		
撮影時画像サイズ(16：9)	5.5M	3.5M	2M	オリジナル		
7.5M	40～55	35～45	25～30	40～60		
5.5M	—			40～55		
3.5M	—	—		35～45		
2M	—	—	—	25～30		

- 送信時間は電波の強さに影響されます。また、暗号化の設定により遅くなることがあります。
- 通常は2M ～ 3Mのサイズをおすすめします。
- 電波状況にもよりますが、10枚送信した場合は約10倍の時間がかかります。
(2 ～ 3Mの画像10枚で約4 ～ 7分)

バッテリーによる使用可能時間の目安(満充電のバッテリーで連続送信した場合)：
約180分
使用可能時間は、電波状況、使用状態や使用環境に影響されます。特に寒冷地などでは使用時間が短くなることがあります。

●WEBアルバムに登録されるサイズと、送信時に設定した画像サイズは、一致しない場合があります。
●リサイズしてアップロードしても、カメラ内の元の画像がサイズ変更されることはありません。
●大きいサイズの画像をそのまま送信する場合や、一度に複数枚の画像を送信する場合は、満充電のバッテリー、またはACアダプター(別売：DMW-AC5)の使用をおすすめします。

応用 3 アクセスポイントを追加するまたは変更する

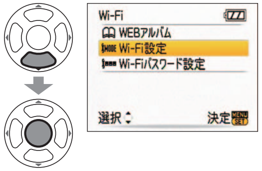
宅内無線LANを使ってWEBアルバムに接続します。無線LANルーターをご使用の際は、IEEE 802.11gまたはIEEE 802.11b対応のものをご使用ください。公衆無線LANのアクセスポイントも追加できますが、BBモバイルポイント以外の公衆無線LANでの接続は動作保証しておりません。
まず、アクセスポイントを登録し、その後リストから選んで接続します。
宅内無線LANにてご使用される場合は、情報セキュリティーのためにもルーターで暗号化を設定されることを強くおすすめします。また、カメラ本体で固定IPアドレスの設定はできません。

アクセスポイントを登録する

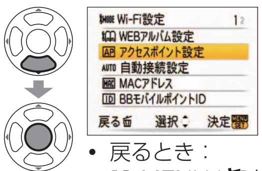
お買い上げ時に設定されている「mobilepoint」を含め最大8件まで登録することができます。
お使いのアクセスポイントの設定によって、設定の必要のない画面は表示されないことがあります。
「SSID（ネットワーク名）」や「ネットワーク認証」、「暗号化キー」などが不明な場合は、ご利用のプロバイダーやネットワーク管理者にご確認ください。

1 Wi-Fiモードを選ぶ（P.10）

2 「Wi-Fi設定」を選ぶ

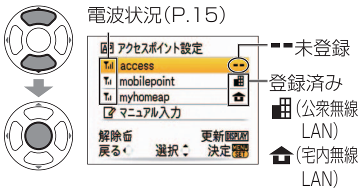


3 「アクセスポイント設定」を選ぶ



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

4 アクセスポイントを選ぶ



- 戻るとき：◀を押す
- アクセスポイントを再検索する：[DISPLAY]を押す
- ページを移動する：ズームレバーを回す

一覧に登録したいアクセスポイントが表示されなかった場合は、「マニュアル入力」を選んでください。

- 表示されている電波状況は、アクセスポイント検索時の状況のため、現在の状況ではない場合があります。現在の状況を確認するには[DISPLAY]を押してアクセスポイントを再検索してください。
- お手持ちのBBモバイルポイントIDを使う場合、「mobilepoint」を選んで変更できますが、あらかじめカメラに設定されている情報を変更することになり、接続できなくなる場合があります。できるだけ変更しないことをおすすめします。

5 アクセスポイントの種類を選ぶ



お手持ちのBBモバイルポイントIDを使う場合は、「公衆無線LAN」を選びます。

- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

6 表示されたSSID（ネットワーク名）が正しければ▶を押す



「マニュアル入力」選択時は、[MENU/SET]を押してSSID（半角英数字32文字まで）を入力し、「終了」を選んで決定してください（文字入力方法→P.11）。▶を押して手順7へ進んでください。

- 戻るとき：◀を押す

未登録のアクセスポイント選択時は手順9へ進んでください。

7 ネットワーク認証の種類を選ぶ
（「マニュアル入力」、登録済みのアクセスポイント選択時のみ表示）



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

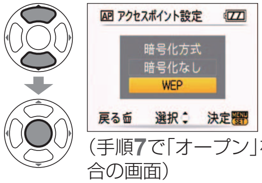
ネットワーク認証：無線LANアクセスポイントへの認証方式です。
暗号化方式：データを暗号化する方式です。ネットワーク認証の設定内容によって、設定できる方式が異なります。

ネットワーク認証	設定できる暗号化方式
オープン	暗号化なし、またはWEP
共有キー	WEP
WPA-PSK	AES / TKIP
WPA2-PSK	AES / TKIP

「ネットワーク認証」、「暗号化方式」、「暗号化キー」は、「宅内無線LAN」の場合は無線LANルーターの設定内容と同じものを、「公衆無線LAN」の場合はご利用のプロバイダーから支給されたものを設定してください。

アクセスポイントを追加するまたは変更する(続き)

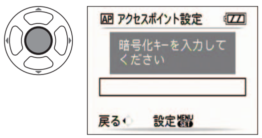
8 暗号化方式を選ぶ
(「マニュアル入力」、登録済みのアクセスポイント選択時のみ表示)



(手順**7**で「オープン」を選んだ場合の画面)

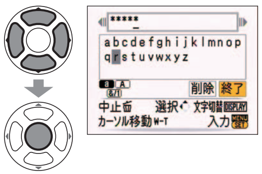
- 戻るとき:[Q.MENU/🗑]を押す

9 入力画面にする



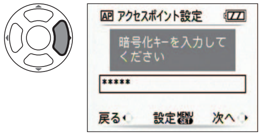
- 戻るとき:◀を押す
- 手順**8**で「暗号化なし」を選んだときは手順**9**～**11**は不要です。

10 暗号化キーを入力し、「終了」を選び決定する
(文字入力方法→P.11)



- 「終了」が選べないときは、暗号化方式と暗号化キーの文字数が合っていない可能性があります。正確に入力してください。

11 ▶を押す



- 戻るとき:◀を押す

12

■手順**5**で「宅内無線LAN」を選んだとき

「登録しますか?」と表示されたら
「はい」を選び、決定する



- 戻るとき:[Q.MENU/🗑]を押す

アクセスポイントが登録されました。
手順**12**で完了です。

■手順**5**で「公衆無線LAN」を選んだとき

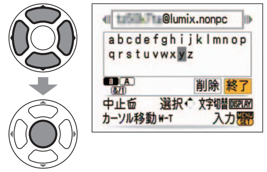
入力画面にする



- 戻るとき:◀を押す

手順**13**へ進んでください。

13 ユーザーIDを入力し、「終了」を選び決定する
(文字入力方法→P.11)



14 ユーザーIDを確認し
▶を押す



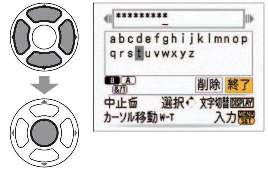
- 戻るとき:◀を押す

15 入力画面にする



- 戻るとき:◀を押す

16 パスワードを入力し、「終了」を選び決定する
(文字入力方法→P.11)



17 ▶を押す



- 戻るとき:◀を押す

18 「登録しますか?」と表示されたら
「はい」を選び、決定する



- 戻るとき:[Q.MENU/🗑]を押す

アクセスポイントが登録されました。

■登録したアクセスポイントを削除するには

① P.26手順**1**-**3**を行う
② 手順**4**で、▲▼で削除したいアクセスポイントを選ぶ
③ [Q.MENU/🗑]を押す
④ 「登録を解除しますか?」と表示されたら▲で「はい」を選んで[MENU/SET]を押す

WEBアルバムに接続する

① P.15の手順**1**、**2**を行う
② P.15の手順**3**で接続したいアクセスポイントを選ぶ

応用 4 Wi-Fiモードを保護する

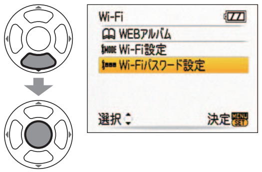
誤操作や第三者によるWi-Fi機能の使用を防いだり、設定した個人情報を保護するため、Wi-Fiモードをパスワードで保護することをおすすめします。
また、カメラを廃棄または譲渡する場合は、設定した個人情報を利用されないためにも、必ずWi-Fi設定をリセットしてください。

Wi-Fiパスワードを設定する

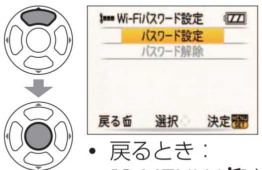
Wi-Fiモード選択時に、パスワード入力が必要になります。パスワードは1 ～ 16文字まで設定できます。

1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)

2 「Wi-Fiパスワード設定」を選ぶ

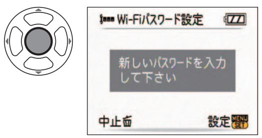


3 「パスワード設定」を選ぶ

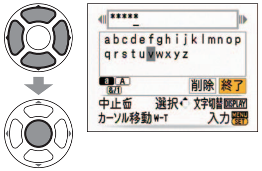


- 戻るとき：[Q.MENU/]を押す

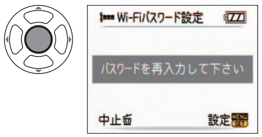
4 「新しいパスワードを入力して下さい」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



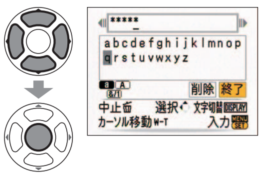
5 パスワードを入力し、「終了」を選び決定する
(文字入力方法→P.11)



6 「パスワードを再入力して下さい」と表示されたら
[MENU/SET]を押す

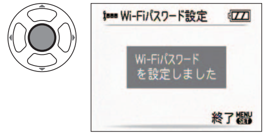


7 手順**5**のパスワードをもう一度入力し、「終了」を選び決定する(文字入力方法→P.11)



- 「パスワードが違います」と表示された場合は、[MENU/SET]を押し、手順**4**から再度操作してください。

8 「Wi-Fiパスワードを設定しました」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



パスワードが設定されました。

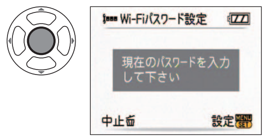
●**パスワードは必ず控えをとってください。**忘れてしまった場合、セットアップメニューの「Wi-Fi設定リセット」を行うとパスワードをリセットできますが、「mobilepoint」以外で設定したアクセスポイントや、WEBアルバムのログイン設定などお客様がWi-Fiモードで設定したすべての情報(例：ユーザー ID、パスワードなど)もリセットされます。(「mobilepoint」の設定はお買い上げ時の設定に戻ります。)
(セットアップメニューの選び方：モードダイヤルをWi-Fiモード以外にする→[MENU/SET]を押す→ タブを選ぶ)

Wi-Fiパスワードを変更する

現在のパスワードを変更します。

左記手順**1** ～ **3**の後

「現在のパスワードを入力して下さい」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



現在のパスワードを入力して「終了」を選び決定した後、左記の手順**4**から操作してください。

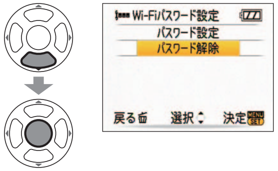
■パスワードで保護されたWi-Fiモードを選択するには(P.10)

応用 4 Wi-Fiモードを保護する（続き）

Wi-Fiパスワードを解除する

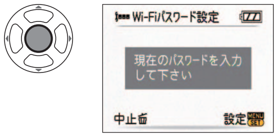
P.30手順**1**、**2**の後、

3 「パスワード解除」を選ぶ



• 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

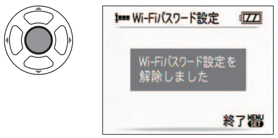
4 「現在のパスワードを入力して下さい」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



5 現在のパスワードを入力し、「終了」を選び決定する
（文字入力方法→P.11）



6 「Wi-Fiパスワード設定を解除しました」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



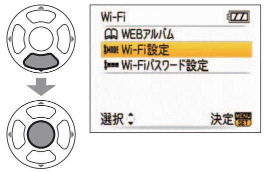
Wi-Fiパスワードが解除され、Wi-Fiメニュー画面に戻ります。

Wi-Fi設定をリセットする

カメラに設定したWi-Fi設定をリセットします。Wi-Fi設定とは、お客様がWi-Fiモードで設定したすべての情報です。
カメラを廃棄または譲渡する場合は、設定した個人情報を誤って使用されないためにも、必ずリセットしてください。
修理を依頼する場合も、個人情報の控えをとった後、必ずリセットしてください。（本書裏表紙にメモ記入欄があります）

1 Wi-Fiモードを選ぶ（P.10）

2 「Wi-Fi設定」を選ぶ



3 ▼を数回押して2ページ目を表示し
「Wi-Fi設定リセット」を選ぶ



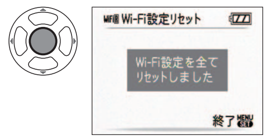
• 戻るとき：
[Q.MENU/🗑]を押す

4 「Wi-Fi設定を全てリセットしますか？」と表示されたら
「はい」を選び、決定する



• 戻るとき：
[Q.MENU/🗑]を押す

5 「Wi-Fi設定を全てリセットしました」と表示されたら
[MENU/SET]を押す



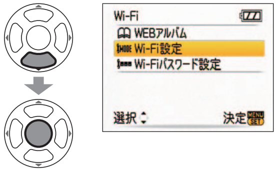
●「mobilepoint」以外で設定したアクセスポイントや、WEBアルバムのログイン設定などお客様がWi-Fiモードで設定したすべての情報（例：ユーザー ID、パスワードなど）もリセットされます。（「mobilepoint」の設定はお買い上げ時の設定に戻ります。）

応用 5 自動接続を設定する

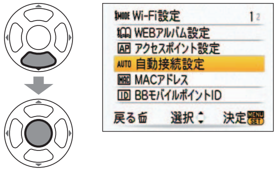
登録したアクセスポイントの中からよく使うものを指定しておくと、自動で接続されます。

1 Wi-Fiモードを選ぶ(P.10)

2 「Wi-Fi設定」を選ぶ

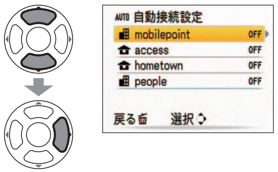


3 「自動接続設定」を選ぶ



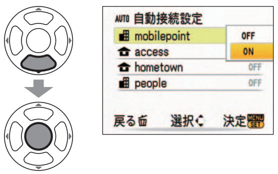
- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

4 アクセスポイントを選ぶ



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

5 「ON」を選ぶ



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

●2つ以上のアクセスポイントを「ON」に設定した場合、電波の強い方に接続されます。
●自動で接続できなかった場合、使用できるアクセスポイントがリスト表示されますので、その中から選んでください。

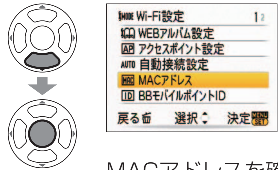
応用 6 カメラの情報を見る

MACアドレスを確認する

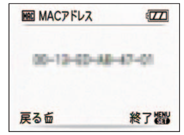
本機に設定されている、MACアドレスを表示します。
「MACアドレス」とは、ネットワーク機器を識別するための固有アドレスです。

左記「自動接続を設定する」の手順**1**、**2**の後

3 「MACアドレス」を選ぶ



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

MACアドレスを確認し、[MENU/SET]を押して終了します。

BBモバイルポイントのIDを確認する

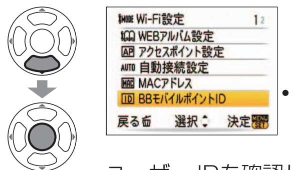
本機にあらかじめ設定されている、BBモバイルポイントのユーザー IDを表示します。

以下の手順で「BBモバイルポイントのID」を表示し、裏表紙の記入欄に必ず記入してください。本機を修理した場合、再びBBモバイルポイントを使用するために必要です。忘れずにお控えください。

ユーザー IDの有効期限の確認や、更新時などにも必要になります。

左記「自動接続を設定する」の手順**1**、**2**の後

3 「BBモバイルポイントID」を選ぶ



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す



- 戻るとき：[Q.MENU/🗑]を押す

ユーザー IDを確認し、[MENU/SET]を押して終了します。

●お買い上げ時に登録されている「mobilepoint」の設定を変えても、表示されるBBモバイルポイントのIDは変わりません。

メッセージ表示

液晶モニターに表示される、主なメッセージの意味と対処法です。

メッセージ	ここを確認してください
IP取得できません	• アクセスポイントのDHCP機能が働いていません。無線LANルーターを確認してください。 • アクセスポイントから応答がありません。アクセスポイントの設定を確認してください。
WEBアルバムが見つかりません	もう一度お試しください。それでも見つからないときは、LUMIX ALBUMが削除された、またはアルバム名を変更した可能性があります。
LUMIX ALBUM#が見つかりません	
LUMIX ALBUM#のアップロード可能枚数を超えました	• 他のLUMIX ALBUMにアップロードしてください。 • WEBアルバム上の不要な画像を削除してください。(P.19)
WEBアルバムの空き容量がありません	WEBアルバム上の不要な画像を削除してください。(P.19)
アクセスポイントに接続できませんでした	• カメラに設定したアクセスポイント情報が間違っています。認証方式・暗号化方式・暗号化キーをご確認ください。(P.27 ～ 28) • アクセスポイントの電波が弱くなっています。アクセスポイントに近づいてみてください。 • アクセスポイントの電源がオフになっています。 • 本機がサポートしていないアクセスポイントの設定です。
接続できません	
アクセスポイントを設定してください	「Wi-Fi設定」→「アクセスポイント設定」でアクセスポイントを設定してください。(P.26)
この画像には設定できません	動画はアップロードすることができません。
設定できませんでした アクセスポイントの設定を確認してください	アクセスポイントの設定を確認し、変更してください。
通信に失敗しました	• アクセスポイントの電波が弱くなっています。アクセスポイントに近づいてみてください。 • サーバーから応答がない、または通信処理時間をオーバーしました。しばらく待ってからもう一度お試しください。
削除に失敗しました	削除しようとした画像が存在しません。

メッセージ	ここを確認してください
切断されました	• アクセスポイントの電波が弱くなっています。アクセスポイントに近づいてみてください。 • アクセスポイントによっては、一定時間経過後、自動的に切断される場合があります。その場合はもう一度接続してください。
表示できる画像がありません	• LUMIX ALBUMに画像が一枚もありません。 • LUMIX ALBUMの名前を変更すると、カメラからは見えなくなります。
表示できません	本機では再生できない画像です。
ログインに失敗しました	• 公衆無線LANのユーザー ID、パスワードが間違っています。 • 本機でサポートしていない公衆無線LANサービスの可能性があります。 • 電波状況が悪いため、WEBアルバムのログイン時に通信エラーになりました。 しばらく待ってからもう一度お試しください。
ログインID、パスワードが違います	WEBアルバムのログインID、パスワードを確認してください。
メール送信できません	• 選択した画像が存在しません。 • 送信先メールアドレスを確認してください。 • 通信できませんでした。しばらく待ってからもう一度お試しください。
メール送信回数がオーバーしました	LUMIX CLUB PicMateの一日あたりの既定メール送信回数に達しました。日を変えて送信してください。

Q&A

	こんなときは…	ここを確認してください
アクセスポイント	アクセスポイントを登録できない	登録できるアクセスポイントを超過していませんか？（お買い上げ時に設定されている「mobilepoint」を含め最大8件まで）
	アクセスポイントが表示されない。アクセスポイントに接続できない。	• 今までBBモバイルポイントを使用していて突然使用できなくなった場合は、ユーザー IDの有効期限が過ぎた可能性があります。BBモバイルポイントIDを控え（P.35）、以下のサイトをご覧ください。 (BBモバイルポイントIDをIDとパスワードの両方の欄に入力してください。) https://www.wi-gate.net/embed/lumix/ • 接続したいアクセスポイントが使用可能な状態になっているか確認してください。 • アクセスポイントの電波が弱い場合や電波状況によっては、アクセスポイントを表示できない、または接続できないことがあります。 • アクセスポイントの設定内容によっては、電波が存在していても表示されないことがあります。アクセスポイントの設定内容をご確認ください。 • 以下をお試しください。 - カメラ（特にアンテナがあるグリップ部）とアクセスポイントを近づける - カメラとアクセスポイントの間の障害物を取り除く - カメラの向きを変える • 本機は、12チャンネル、13チャンネルには対応しておりません。
WEBアルバム	LUMIX CLUB PicMateのパスワードを忘れてしまった	LUMIX CLUB PicMateに再発行の案内があります。 次のURLにアクセスして案内をご覧ください。 http://www.picmate.jp/(パソコンから) http://m.picmate.jp/(携帯電話から) （2008年4月現在）
	カードと内蔵メモリーの画像を切り換えながら画像を送信したい	通信中にカード・内蔵メモリーを切り換えることはできません。アクセスポイント選択時に使っているカード（または内蔵メモリー）が使用できます。
	WEBアルバムに画像が送信できない・表示できない・削除できない	WEBアルバムのサーバー、もしくは回線が混雑している可能性があります。しばらくしてから再度実行してください。
	WEBアルバムに画像を送るのに時間がかかる	画像のサイズが大きすぎませんか？ 「送信画像サイズ」（P.24）でリサイズ設定してください。

	こんなときは…	ここを確認してください
WEBアルバム	WEBアルバムにアップロードしたはずの画像が見えない	• 画像送信中に切断された場合、アップロードを完了できないことがあります。 • サーバーの状況によっては、画像をアップロードしてからWEBアルバムに反映されるまで少し時間がかかることがあります。しばらく待ってからもう一度お試しください。
	LUMIX ALBUMが見えなくなった	パソコンからLUMIX ALBUMの名前を変更するとカメラからは見えなくなります。例えば、パソコンで「LUMIX ALBUM1」の名前を「MY ALBUM」に変更した後、カメラから画像をアップロードまたはアルバム上の画像を表示しようとすると、「LUMIX ALBUM1」が見つからないため、自動的に新しい「LUMIX ALBUM1」が作成され、カメラから「MY ALBUM」内の画像にアクセスできなくなります。（パソコンからは見ることができます。）
	WEBアルバムの画像を表示すると最新でない画像が表示される	パソコンから編集した場合、撮影日ではなく、更新日時がその画像の日付になります。 表示順はWEBアルバムの画像管理のルールにも影響されることがあります。
	WEBアルバムの画像をカメラに戻したい	WEBアルバム上の画像はカメラやパソコンなどに保存（ダウンロード）することはできません。アップロードした画像は削除せず、必ずバックアップを残してください。
	LUMIX ALBUMの「非公開 」「限定公開 」「公開 」の設定を変えたい	LUMIX ALBUMは、「自分だけ（非公開 ）」「LUMIX CLUB PicMate会員で許可された人だけ（限定公開 ）」「誰でも（公開 ）」を設定することができますが、カメラから設定を変えることはできません。パソコンから変更してください。
	URLを送信してもメールが届かない・メールが送れない	• 設定したメールアドレスが正しいかご確認ください。（P.22） • パソコンからLUMIX ALBUMの属性を「非公開 」に変えた場合、URLメールは送信できません。
	送信時に複数選択しても画像が一枚しか選べない	WEBアルバムの容量または枚数がいっぱいになっています。 WEBアルバム上の不要な画像を削除してください。（P.19）
その他	Wi-Fiモードのパスワードを忘れてしまった	セットアップメニューの「Wi-Fi設定リセット」を実行してください。（セットアップメニューの選び方：モードダイヤルをWi-Fiモード以外にする→[MENU/SET]を押す→ タブを選ぶ） ただし、「mobilepoint」以外で設定したアクセスポイントや、WEBアルバムのログイン設定などお客様がWi-Fiモードで設定したすべての情報（例：ユーザーＩＤ、パスワードなど）もリセットされます。（「mobilepoint」の設定はお買い上げ時の設定に戻ります。）

仕様

ワイヤレス転送部

準拠規格	IEEE 802.11 b/g（無線LAN標準プロトコル） ARIB STD-T66（小電力データ通信システム規格）
伝送方式	IEEE 802.11b : DSSS IEEE 802.11g : OFDM
通信距離（見通し）	約50 m　※通信距離は遮へい物や天候等により影響されます。
使用周波数範囲（中心周波数）	2412 MHz ～ 2462 MHz（11チャンネル）
データ転送速度（規格値）	IEEE 802.11b : 11M/5.5M/2M/1M (bps) IEEE 802.11g : 54M/48M/36M/24M/18M/12M/9M/6M (bps)
セキュリティー	128/64 bit WEP、TKIP、AES
アクセス方式	インフラストラクチャーモード

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Original SSLeay License

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are adhered to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
   "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
   The word 'cryptographic' can be left out if the routines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
   "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT,
STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The license and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution license [including the GNU Public License.]

MEMO

MEMO

MEMO

さくいん

あ行

か行

さ行

た行

な行

ま行

ら行

英数字